第222期末（2025年１月22日）	
基準価額	7,227円
純資産総額	182億円
第217期～第222期（2024年７月23日～2025年１月22日）	
騰落率	△5.8%
分配金合計	42円

（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ニッセイ
高金利国債券ファンド

【愛称】スリーポイント

追加型投信／海外／債券

交付運用報告書

作成対象期間：2024年７月23日～2025年１月22日

第217期（決算日2024年８月22日）　第220期（決算日2024年11月22日）
第218期（決算日2024年９月24日）　第221期（決算日2024年12月23日）
第219期（決算日2024年10月22日）　第222期（決算日2025年１月22日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド」は、このたび第222期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター　0120-762-506
（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ　https://www.nam.co.jp/

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

ニッセイアセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6

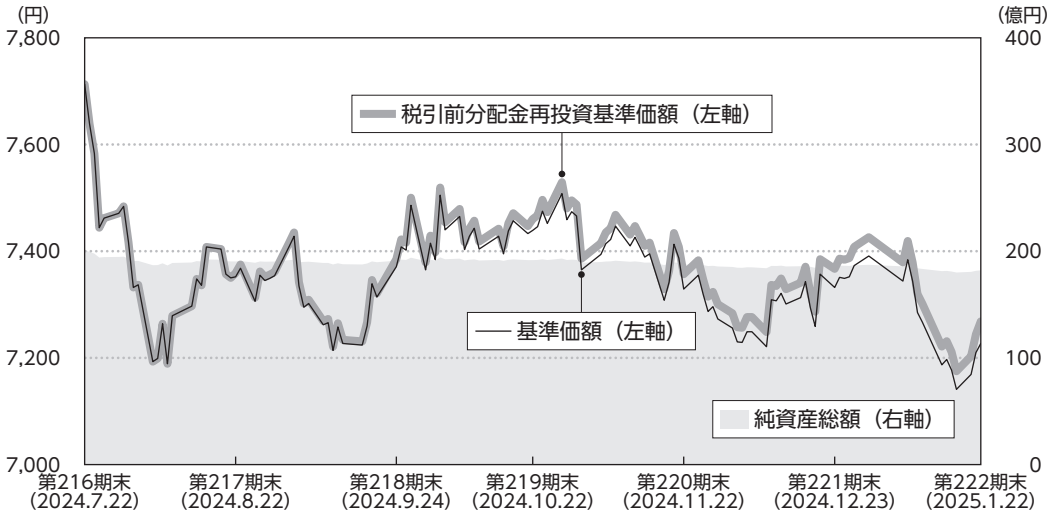
当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で運用報告書（全体版）をダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

【ダウンロード方法】上記ホームページ→ファンド検索→ファンド名入力→ファンド詳細ページ→運用レポート→運用報告書（全体版）

UD FONT
ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

運用経過 2024年７月23日～2025年１月22日

基準価額等の推移



第217期首	7,713円	既払分配金	42円
第222期末	7,227円	騰落率（分配金再投資ベース）	△5.8%

（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注３）当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・９月中旬から10月上旬にかけて、米連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）における利下げや中国の大規模な景気刺激策を受けた投資家のリスク選好的な動きに加え、米雇用統計が市場予想を大幅に上回ったことなどを受けて、投資国通貨高円安に転じたこと

＜下落要因＞

・当作成期初から８月上旬にかけて、日銀の利上げ実施や米雇用統計が軟調であったことを受けて投資家のリスク回避的な動きが急激に進み、投資国通貨安円高が進んだこと

１万口当たりの費用明細

項目	第217期～第222期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	45円	0.609%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×$\frac{期中の日数}{年間の日数}$ 期中の平均基準価額は7,349円です。
（投信会社）	(18)	(0.249)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(24)	(0.332)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
（その他）	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	45	0.617	

（注１）作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

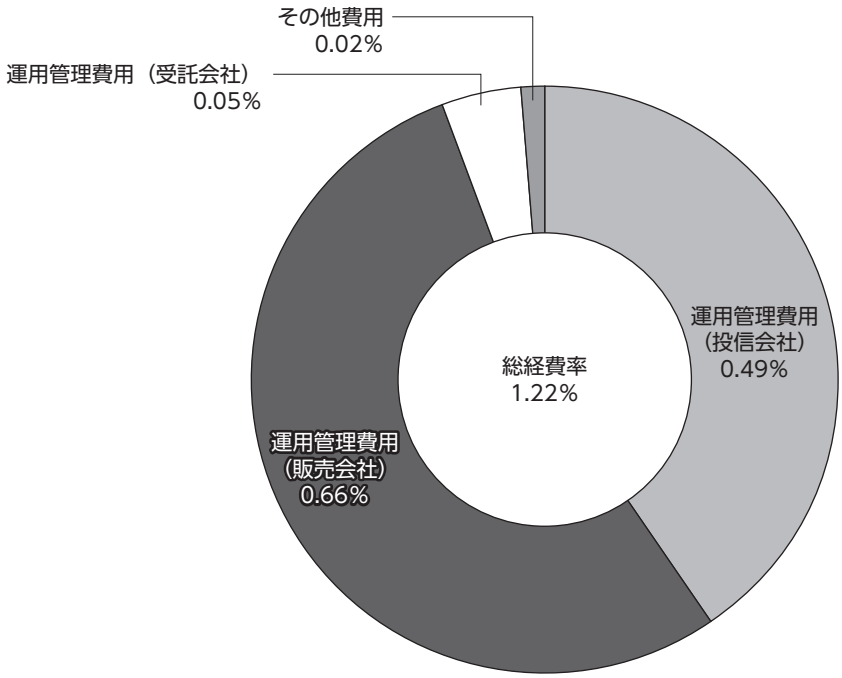
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

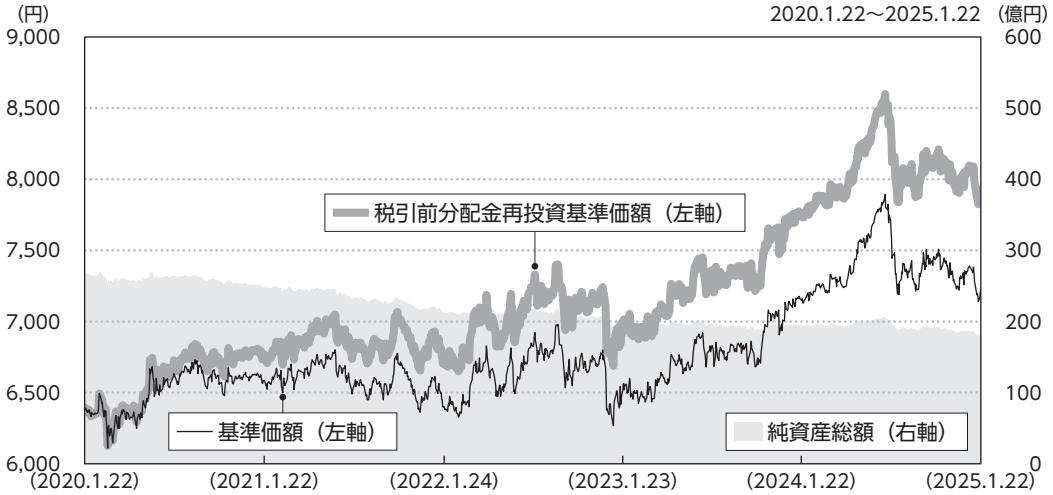
■総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



（注１）１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は年率換算した値です。
（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移



（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、2020年１月22日の基準価額にあわせて再指数化しています。

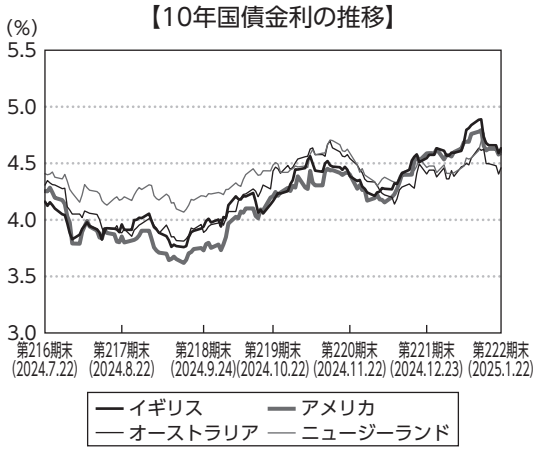
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

決算日		2020年1月22日	2021年1月22日	2022年1月24日	2023年1月23日	2024年1月22日	2025年1月22日
基準価額（分配落）	(円)	6,395	6,586	6,401	6,512	7,152	7,227
期間分配金合計（税引前）	(円)	－	180	135	120	99	84
税引前分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	－	5.9	△0.8	3.6	11.4	2.2
純資産総額	(百万円)	26,934	24,894	21,313	19,826	19,470	18,203

（注）当ファンドはコンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

投資環境

■海外債券市況

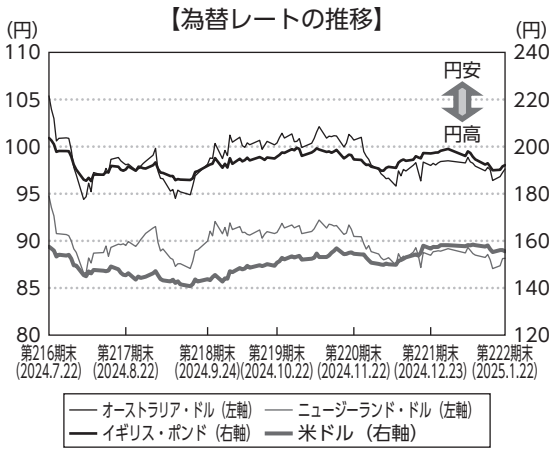


（注）10年国債金利はブルームバーグのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は当作成期初から９月上旬までは低下基調となりましたが、その後上昇に転じ、結局、前作成期末対比で上昇となりました。

当作成期初から９月中旬にかけては、軟調な米経済指標を受けて、投資国金利は低下しました。その後は米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）が利下げに慎重な姿勢を示したことで金利は上昇に転じました。11月には米大統領選をめぐり、投資国金利は上下する展開となりましたが、米大統領選の結果を受けてトランプ政権への財政懸念が膨らみ、ふたたび上昇基調となりました。

■為替市況



（注）為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は当作成期を通じて見ると、対円で下落しました。

当作成期初から８月上旬にかけて、日銀による利上げが実施されたことや米経済指標の軟調な動きが続いたことにより、投資家がリスク回避的になったことを受けて大幅に投資国通貨安円高が進行しました。その後は、米利下げや中国の大規模な景気刺激策を受けて、投資家がリスク選好的になり、投資国通貨高円安基調が続きました。11月には米大統領選をめぐり上下する展開となりましたが、米大統領選の結果を受けて、海外金利の上昇に伴い投資国通貨は対円で横ばいから小幅上昇で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）に採用されているＡＡ格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い３カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、アメリカ、イギリスの３カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等総合的に判断し、2024年10月にアメリカからオーストラリアに入れ替えました。11月にはイギリスの組入比率を引き上げ、ニュージーランドの組入比率を引き下げました。12月には、再びオーストラリアからアメリカに入れ替えました。当作成期末時点では、組入比率の高い順にイギリス（39.6%）、ニュージーランド（29.7%）、アメリカ（29.3%）としています。

当作成期も、ＡＡ格相当以上の格付が付与された国の国債等に投資しました。

（注１）ＦＴＳＥ世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注２）比率は対純資産総額比です。
（注３）格付は、ムーディーズ社、Ｓ＆Ｐ社のうち、上位の格付を採用しています。
平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきました。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	第217期 2024年７月23日 ～ 2024年８月22日	第218期 2024年８月23日 ～ 2024年９月24日	第219期 2024年９月25日 ～ 2024年10月22日	第220期 2024年10月23日 ～ 2024年11月22日	第221期 2024年11月23日 ～ 2024年12月23日	第222期 2024年12月24日 ～ 2025年１月22日
当期分配金（税引前）	7円	7円	7円	7円	7円	7円
対基準価額比率	0.10%	0.09%	0.09%	0.10%	0.10%	0.10%
当期の収益	5円	7円	7円	6円	7円	7円
当期の収益以外	1円	－	－	0円	－	－
翌期繰越分配対象額	115円	119円	123円	123円	125円	127円

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

■マザーファンド

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）に採用されているＡＡ格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い３カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第222期末 2025年１月22日
ニッセイ高金利国債券マザーファンド	100.0%

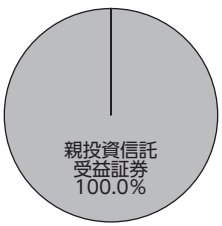
（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

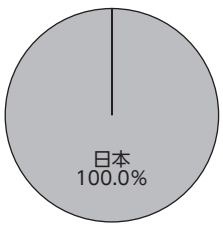
項目	第217期末 2024年８月22日	第218期末 2024年９月24日	第219期末 2024年10月22日	第220期末 2024年11月22日	第221期末 2024年12月23日	第222期末 2025年１月22日
純資産総額	19,038,625,330円	19,111,881,117円	19,164,349,464円	18,730,689,040円	18,599,099,057円	18,203,467,763円
受益権総口数	25,897,173,256口	25,930,064,515口	25,760,447,833口	25,557,347,970口	25,366,187,357口	25,188,374,207口
１万口当たり基準価額	7,352円	7,371円	7,439円	7,329円	7,332円	7,227円

（注）当作成期間（第217期～第222期）中における追加設定元本額は274,515,530円、同解約元本額は1,173,333,148円です。

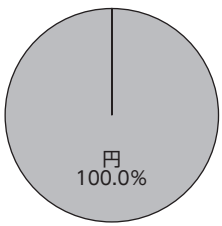
■資産別配分



■国別配分



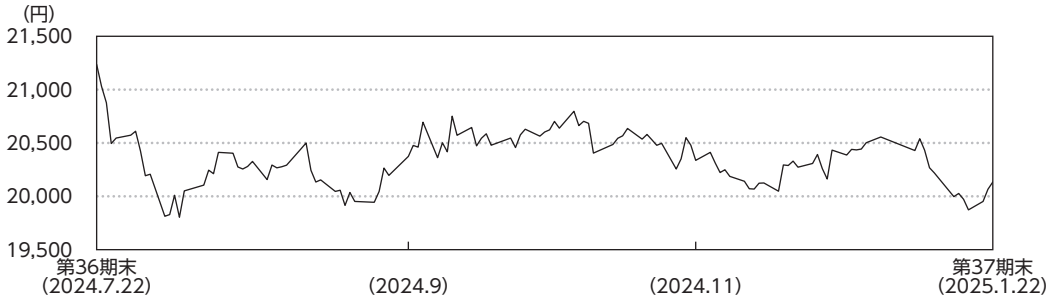
■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2025年１月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

■基準価額の推移



■上位銘柄

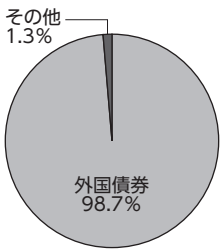
銘柄名	通貨	比率
UK TREASURY 0.375% 2026/10/22	イギリス・ポンド	8.3%
UK TREASURY 4.125% 2027/1/29	イギリス・ポンド	7.2
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.25% 2028/5/15	ニュージーランド・ドル	5.8
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.5% 2026/5/15	ニュージーランド・ドル	5.8
UK TREASURY 1.0% 2032/1/31	イギリス・ポンド	5.3
UK TREASURY 0.25% 2031/7/31	イギリス・ポンド	5.2
NEW ZEALAND GOVERNMENT 2.0% 2032/5/15	ニュージーランド・ドル	5.2
NEW ZEALAND GOVERNMENT 3.0% 2029/4/20	ニュージーランド・ドル	4.7
US TREASURY 3.875% 2027/11/30	米ドル	4.4
US TREASURY 4.375% 2028/8/31	米ドル	4.3
組入銘柄数	25	

■１万口当たりの費用明細

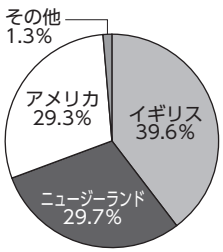
2024.7.23～2025.1.22

項目	金額
その他費用	1円
(保管費用)	(1)
(その他)	(0)
合計	1

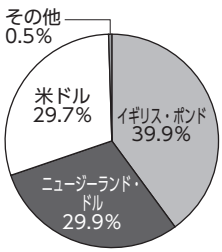
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



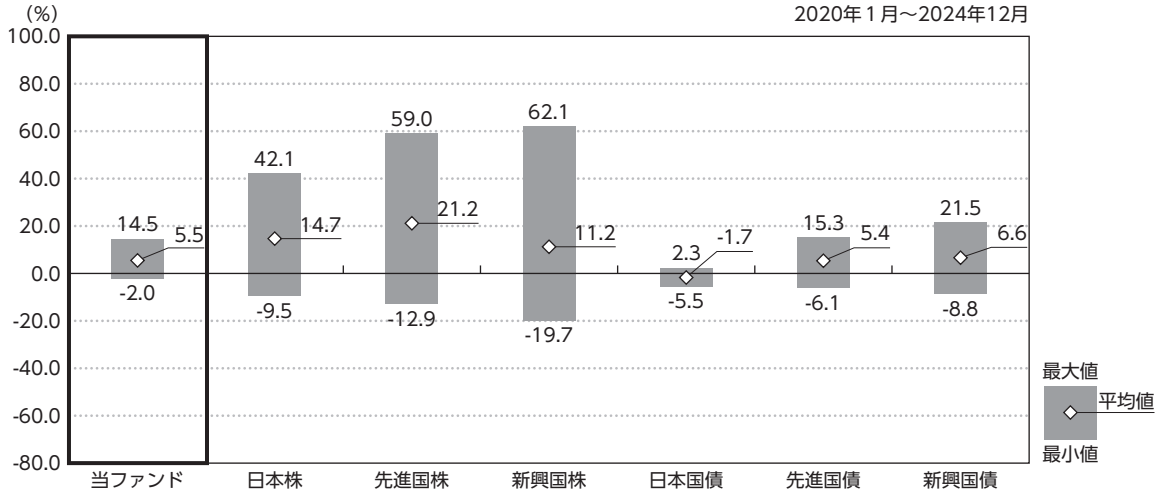
（注１）基準価額の推移および１万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注２）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2025年１月22日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注３）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

参考情報

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（注１）上記は、当ファンドの騰落率（税引前分配金再投資基準価額騰落率）と代表的な資産クラスの騰落率を比較したものであり、各資産クラスは当ファンドの投資対象を表しているものではありません。

（注２）上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、決算日に対応した数値とは異なります。

＜代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数＞

- 日 本 株・・・ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）（配当込み）
- 先進国株・・・ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
- 新興国株・・・ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債・・・ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ 国債
- 先進国債・・・ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
- 新興国債・・・ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

・すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
・海外の指数は、「為替ヘッジなし（対円）」の指数を採用しています。

＊各資産クラスの指数につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

指数に関して

■代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数について

・ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」といいます）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。

・ＭＳＣＩコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

・ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

・ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ 国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産は同社に帰属します。なお、同社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任を負いません。

・ＦＴＳＥ世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

・ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイドは、ＪＰモルガン社が算出する債券インデックスであり、その著作権および知的所有権は同社に帰属します。

当ファンドの概要

商品分類		追加型投信／海外／債券
信託期間		無期限
運用方針		ニッセイ高金利国債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
主要運用対象	ニッセイ高金利国債券ファンド	ニッセイ高金利国債券マザーファンド受益証券
	ニッセイ高金利国債券マザーファンド	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
運用方法	ニッセイ高金利国債券ファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30％以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ高金利国債券マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30％以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針		毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。